



理由を問わずいつでも預けられます

託児ルーム「けやき」が群馬支所にオープン

子どもを一時的に預けられる託児ルーム「けやき」が、10月1日、群馬支所3階に開所しました。保育士の資格を持つスタッフが常時見守るので、安心して預けられます。利用には登録が必要。登録は事前でも利用当日でもできます。映画鑑賞や買い物など子育て中のリフレッシュに、突然の仕事や冠婚葬祭など急な用事の際に、いつでも気軽に利用してください。

問い合わせは、託児ルーム「けやき」(☎ 386-6105)へ。

- 日時=年末年始を除く、午前7時30分～午後8時
- 対象=6か月児～小学3年生 ●定員=15人 ●費用=1時間300円。利用時間が6時間を超える場合は、子ども1人につき2,000円(おやつ代などは別途)
- その他=子育てなんでもセンター内託児ルーム「かしの木」と合わせて連続利用は3日まで

落成式典を開催

10月1日に、関係者ら約30人が出席して、けやきの落成式典が行われました。式典終了後に利用を開始。

開放的な室内で楽しそうに遊ぶ子どもたちの姿が見られました。けやきのスタッフは「室内は広々として子どもたちがのびのびと遊べます。ぜひたくさんの人に利用してほしいですね」と話しました。



子育て世代の頼れる施設が誕生

この看板が目印

明るく開放的な室内

式典の様子



企業との連携や外国人人材の受け入れ支援を強化します

ジャイカ東京センターの高崎分室が開所

国際協力機構(JICA)東京センターの高崎分室が10月1日、高崎モントレイ2階(八島町)に開所しました。

JICAは、政府が開発途上国に行う資金や技術の協力・政府開発援助(ODA)のうち、必要な施設を建てたり、専門家を派遣したりするなど直接的な支援を行う機関です。同分室は、主に公衆衛生や貧困問題など国際課題の解決に向けた民間企業との連携や、県内における外国人人材の受け入れ支援などを行います。また、隣接する日本貿易振興機構(JETRO)の群馬貿易情報センターと連携しながら、市内事業者の海外進出などにも取り組んでいきます。

同分室では、職員2人と市職員1人で相談などに対応。市職員を派遣することでJICAと地域を結び付け、連携を強化します。

問い合わせは、産業政策課(☎ 321-1255)へ。

開所式を開催しました

10月1日、関係者ら約30人が出席して開所式が行われました。富岡市長は「本市に新しい国際協力活動の拠点が設置され、大変ありがたい。ぜひ地元の企業に積極的に活用していただきたいです」とあいさつ。分室長の高橋政行さんは「まずは地域の皆さんに、JICAの活動を知ってほしいです。誰でも気軽に高崎分室へ足を運んでください」と話しました。



開所式の様子

JETROと密に連携



高崎まちなか5店・ぐるりん大抽選会

10月22日～31日の期間内に大型5店で買い物をした人や、高カフエで飲食をした人の中から約3100人に共通商品券や、各大型店が用意する商品が当たる「高崎まちなか5店・ぐるりん大抽選会」を実施します。抽選日は30日・31日です。大型5店で1000円以上の買い物をしたり、高カフエで飲食をした

期間中はハロウィンのマスクでお出迎え

たかさきハロウィン実行委員会は、マスクを着けた生活をより明るく過ごせるよう、ハロウィンをテーマにデザインしたマスクを作成しました。高崎商都博覧会の開催期間中の10月29日(金)～31日は商店街の店主らが、抽選日の30日・31日には同博覧会のスタッフも、このマスクを着けてお出迎え。ハロウィンの気分を味わいながら、まちなかでお出かけや買い物を楽しんでください。



りしたときにスタンプを1つ押印。スタンプを2つ以上集めると抽選できます。

高崎商都博覧会のホームページ



大型5店と商店街がタッグを組んだイベント

高崎商都博覧会を10月22日(金)～31日(日)に開催

高崎芸術劇場をハロウィンをテーマにライトアップ

■ 日時 = 10月29日(金)・30日(土)、午後6時～10時

高崎芸術劇場は「ハロウィン・ナイト」をテーマに、大劇場ホワイエを色鮮やかな光や映像でライトアップします。天井や床などに映し出される魔女や城など、ハロウィンの夜をイメージした空間をお楽しみください。プレゼントが当たる写真投稿の企画も実施。ホワイエにあるビュッフェでは、秋にちなんだスイーツの販売や子ども向けお菓子のプレゼントなどを行います。ホワイエの入場は午後9時まで。詳しくは、同劇場ホームページ(右記)で確認できます。

問い合わせは、同劇場企画調整室(☎ 321-7302)へ。

